

修了考査対策講座

公認会計士(旧2次)試験合格者対象 公認会計士試験 監査論・租税法 対策講座

合格だけではなく、
実務で活かせる力もつく!

修了は、始まりだ。

START▶

多くの方から
支持されています!

2018年度合格目標
TAC 修了考査対策講座受講生

1,305名

総合本科生960名・セレクト本科生195名・答練バック生150名

**入会金
免除**

TACが初めての方でも
受講料のみでOK

本科生申込特典
過去問
(直近3年分)
プレゼント

修了考査受講生特典
実務情報Web配信
Profession Journal
無料閲覧

**受講料
最大
20%OFF**

通学メディア
**Web
フォロー**
標準装備

全学習メディア
**音声DL
フォロー**
標準装備

資格の学校 **TAC**

東証1部上場(証券コード4319)株主優待制度あり

申込方法

お手続きは簡単です!

詳細については、下記開講校会までお問い合わせください。

[注意事項] ※当案内書の有効期限は、2020年12月31日までになります(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。
※TAC提携校では、一部お取り扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

TAC受付窓口でお申込みの場合

講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払い方法は以下のとおりです。
①現金でのお支払い
※右記の表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。
※翌月一括ボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。
※現金と併用してお支払いいただくこともできます。
※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。
②クレジットカードでのお支払い
※お客様に設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。
※TAC教育ローンの頭金への利用はできません。
③デビットカードでのお支払い
※お客様に設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。
④TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い
(30,000円以上のお申込み)
※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。



インターネットでお申込みの場合

e-uketsuke 受付
TACお申込みサイト
<https://ec.tac-school.co.jp/>
申込可能な商品は限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。
※支払は、クレジットカード・コンビニ決済・銀行振込・ペイジーとなります。
※ご利用可能なコンビニエンスストアはe受付サイトにてご確認ください。
※コンビニ決済は30万円までのお取扱となります。
※コンビニ・銀行振込・ペイジー支払のご利用は申込締切日の8日前までとなります

郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込
(口座名) TAC(株)
(振込先) みずほ銀行 / 神田支店
普通預金 2142263
※振込は、ATMをご利用ください。
早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替
(口座番号) 00140-4-74474
(名称) TAC株式会社
※郵便局備えつけの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金を確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。) 2点を同封しTAC申込手続係へご送付ください。

TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18

★お振込控えがない場合、入金の確認ができないため、お申込み手続、教材の発送等が遅れます。
※振込手数料はお客様ご負担となります。※TACは原則として前払いとなります(一部代引き除く)。

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送
(通学メディアは窓口渡し)

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送

学習スタート

割引特典等多数ご用意!

受講料最大20%割引!

- ▶ 公認会計士試験 **TAC** 本科生合格者割引
- ▶ 団体申込割引(5名~)
- ▶ 「速修IFRS」講座 修了考査受講生割引

P.8
をご覧ください

修了考査対策講座とのセット申込もご用意!

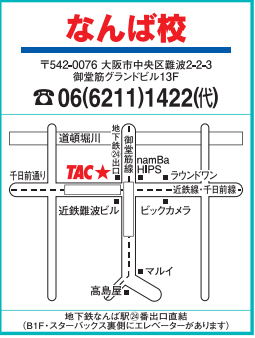
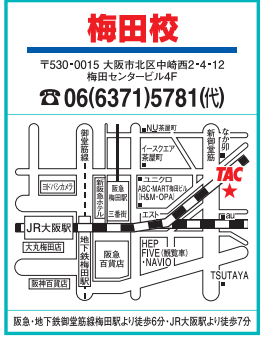
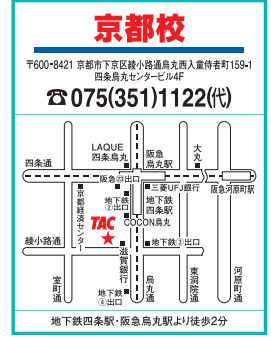
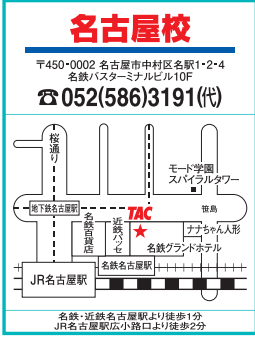
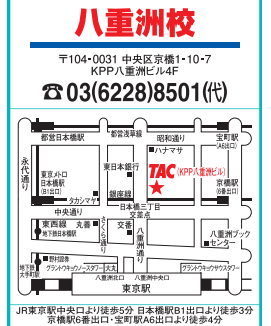
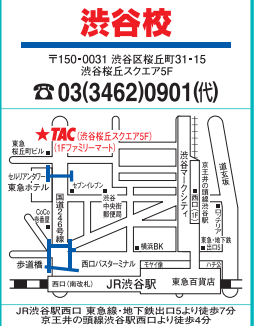
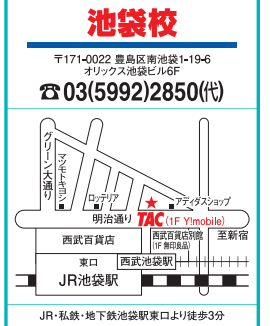
「速修IFRS」講座!

- ▶ 会計実務上においても重要度が高まる「IFRS」に関する知識をキャッチアップ!
- ▶ 修了考査対策講座受講生割引あり!

P.3
をご覧ください

TAC MAP

修了考査対策講座
[速修IFRS講座]
教室講座(渋谷校)・
ビデオブース講座
開講校舎



※「修了考査対策講座」のお申込みは上記以外のTAC各校舎でも承れます。

▶ お問い合わせはお気軽にフリーダイヤルにて

通話無料 **0120-509-117**

[受付時間] 月~金 / 9:30~19:00 土・日・祝 / 9:30~18:00

TAC公認会計士講座ホームページ
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/

TAC 会計士 検索

資格の学校

TAC

029-0501-1002-11

特長
1

毎年、多くの試験合格者が受講!

2018年度合格目標
TAC 修了考査
対策講座受講生

1,305名

▶総合本科生: 960名 ▶セレクト本科生: 195名 ▶答練パック生: 150名

特長
2

修了考査合格+実務で活かせる
本格的な力を養成できる
専用テキストとカリキュラム!

TACでは、修了考査に合格することはもちろん、**実務の現場でも活かせる知識の習得や応用力を身につける**ことができるように、経験豊富な実務家講師陣がテキストを毎年改訂し、最新情報を提供、また**各分野の理論的な背景と実務の視点を交えながら講義**を行っています。

特長
3

各種割引制度をご用意!

公認会計士試験TAC本科生**合格者割引**など、皆様にお求めいただきやすい割引制度をご用意しています。また、IFRSのトピックを効率的に学べる「**速修IFRS**」講座とセットになった割引商品もご用意しています。

P.8
をご覧ください

特長
4

実務経験豊富な講師陣!
プロフェッショナルによるプロフェッショナルの養成!

実務に関する内容が多く出題される修了考査。そのため、TACの修了考査対策講座では、**実務経験豊富な公認会計士・税理士**が講義を展開していきます。修了考査対策講座を通じて、TACは**プロフェッショナルによるプロフェッショナルの養成**を目指します。

P.6
をご覧ください

特長
5

3年分の過去問題集の提供!

TACでは、早い時期から修了考査の試験傾向を把握していただき、試験対策に役立ていただくために、**過年度の修了考査の試験問題と解答・解説を掲載した過去問題集**を提供しています。まずは、試験傾向を知ることから始めてください!

総合本科生
セレクト本科生
申込者特典
※答練パック生への
提供はございません。

- ▶ 2017年度(2017年12月受験)・
2018年度(2018年12月受験)の修了考査の過去問題集 : 2019年12月配付予定
- ▶ 2019年度(2019年12月受験)の修了考査の過去問題集 : 2020年9月配付予定

※通信メディアでご受講の方には、送付いたします。

特長
6

音声DLフォローが
全学習メディアに標準装備!

スキマ時間も有効活用!

いずれの学習メディアでお申込みの場合も、「**音声DLフォロー**」が標準装備されています。出張時や電車移動などの**スキマ時間も有効活用**できる、忙しい試験合格者に適した学習フォローです。

P.4
をご覧ください

プレーヤーで
講義を聴く!

AAC形式の音声ファイルをダウンロード!
ポータブルデジタルオーディオプレーヤーで講義音声を持ち出せば外出先でも学習可能!

音声ダウンロードも
簡単!



特長
7

通学メディアには音声DLフォローに加え
Webフォローも標準装備!

スマートフォンやタブレット端末で視聴できる!

TAC WEB SCHOOLでは、Mac®・Windows®だけでなく、スマートフォンやタブレット端末にも対応しているため、いつでも学習できます。教室講座やビデオブース講座で受講しながら、標準装備のWeb視聴もできるので、復習や欠席フォローもスムーズです。



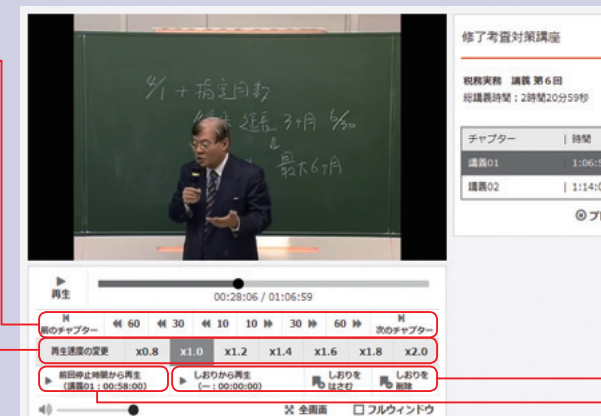
“TAC WEB SCHOOL”の充実の機能!

▶再生スキップ機能

「10秒」「30秒」「60秒」の3段階で前後にスキップが可能。聞き逃した内容の確認や細かい頭出しもボタン1つで行えます。

▶再生速度変更機能

0.8~2.0倍までの7段階から再生スピードを選択できます。予習はじっくりと、復習は高速再生で、などと、学習スタイルに合わせた使い方ができます。



▶しおり機能

しおりをはさむように、受講中の動画の好きな時点を記憶させることができ、「しおりから再生」ボタンでその場所からすぐ再生できます。

▶「続きから再生」機能

途中で視聴を停止しても、次回視聴時「続きから再生」ボタンをクリックすれば、前回停止した時間から続きを再生できます。

※1: スマホ・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた(データ)通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は、[約700MB / 2時間半]となります。

※Mac®は、Apple Inc.の商標です。 ※iOS®の商標は、Ciscoの米国およびその他の国のライセンスに基づき使用されています。
※Windows®は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ※Android™は、Google Inc.の商標です。

詳しくはTAC WEB SCHOOLのホームページをご覧ください。



お申込み前に必ずTAC WEB SCHOOLの動作環境ページをご確認ください。
実際にご受講される端末からTAC WEB SCHOOL (https://portal.tac-school.co.jp/) にアクセスしていただき、
[TAC WEB SCHOOL 動作環境のご案内] ボタンから、動作環境チェッカーページへお進みください。

詳細はこちら <https://portal.tac-school.co.jp/>

目的別に選べる3つのコース!

コース紹介

TACでは、試験合格者の皆様のそれぞれの状況に合わせて、効果的かつ効率的に受講いただける3つのコースをご用意しています。

試験範囲を網羅的に学習!
オススメ 総合本科生

「総合本科生」は、修了考査対策講座のすべてのカリキュラムを含む、TACのスタンダードコースです。確実に合格を狙うという方にオススメのコースです。

受験経験のある方は!
セレクト本科生

「セレクト本科生」は、2019年度の本試験を受験された方を対象に最新情報をご提供するコースです。

問題演習に重点を置く!
答練パック生

「答練パック生」は、各科目の答練のみを受講するコースです。インプットが修了されている方やご自身で知識をキャッチアップできる方向けのコースです。

《カリキュラム》 ★「答練パック生」は、2020年9月下旬開講の答練のみ受講 ※本試験日よりスケジュールは変更になる場合がございます。

2019年																2020年																					
10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月																10月 11月 12月																					
総合 本科生 概要	講義期																																答練期				修了 考査
	実務講義																計算テクニック講義																答練				
	実務講義																実務講義																答練				
	実務講義																実務講義																答練				
	実務講義																実務講義																答練				
監査 繁忙 期																																					
会計実務	2020年3月～																																【内容】総合本科生の一部講義を受講（新基準・大幅な改正があった基準の動向・まとめ講義・全4回）				
監査実務	2020年9月～																																【内容】総合本科生の一部講義を受講（最新の動向を踏まえたまとめ講義・全1回）				
税務実務	2020年6月～																																【内容】セレクト本科生専用の圧縮講義（全6回）				
経営実務	2020年6月～																																【内容】総合本科生の全講義を受講（全7回）				
★セレクト本科生には、これら各講義と答練が含まれています。																																					

★セレクト本科生には、これら各講義と答練が含まれています。

《各コースの講義・答練回数および配付教材一覧》 ★「実務講義」「計算テクニック講義」のみの商品がございます。 ※セレクト本科生には「計算テクニック講義」は含まれていないため、当該講義のテキストは配付対象外です。

		総合本科生				セレクト本科生				答練パック生			
		回数				回数				回数			
		実務講義	計算テクニック講義	答練	過去問題集	実務講義	計算テクニック講義	答練	過去問題集	実務講義	計算テクニック講義	答練	過去問題集
会計実務	実務講義	全17回	—	—	—	全4回	—	—	—	—	—	—	—
	計算テクニック講義	全5回	●	●	●	全4回	●※	●	●	—	—	●	—
	答練	全4回	—	—	—	全4回	—	—	—	全4回	—	—	—
監査実務	実務講義	全6回	●	●	●	全1回	●	●	●	—	—	●	—
	答練	全4回	—	—	—	全4回	—	—	—	全4回	—	—	—
税務実務	実務講義	全20回	●	●	●	全6回	●	●	●	—	—	●	—
	答練	全4回	—	—	—	全4回	—	—	—	全4回	—	—	—
経営実務	実務講義	全7回	●	●	●	全7回	●	●	●	—	—	●	—
	答練	全3回	—	—	—	全3回	—	—	—	全3回	—	—	—

講義日程

《総合本科生 日程表》

通学講座							Web通信講座	Web・DL		
教室講座(渋谷L1クラス)					ビデオブース講座					
講義日程	講義時間	会計実務	監査実務	税務実務	経営実務	ビデオブース視聴開始日	教材発送日	配信開始日		
2019年 10/27 (日)	9:30~12:00	第1回	2020年3月(予定)	—	2020年7月(予定)	11/ 5 (火)	11/29 (金)	12/ 3 (火)		
	13:15~15:45	第2回								
11/10 (日)	9:30~12:00	第3回							11/18 (月)	
	13:15~15:45	第4回								
11/17 (日)	9:30~12:00	第5回							11/25 (月)	
	13:15~15:45	第6回								
12/ 1 (日)	9:30~12:00	—		第1回		12/ 9 (月)	12/20 (金)	12/24 (火)		
	13:15~15:45			第2回						
12/ 8 (日)	9:30~12:00			第3回					12/16 (月)	
	13:15~15:45			第4回						

●セレクト本科生:2020年3月以降開講予定 ●答練パック生:2020年9月下旬以降開講予定

※カリキュラム・講義日程はやむを得ず変更となる場合がございます。予めご了承ください。上記時間帯は、講義を前提としたものです。答練の時間帯とは異なります。
※ビデオブース講座の開講校舎につきましては、裏表紙でご確認ください。 ※2020年度合格目標の修了考査対策講座の受講期限は、2020年12月末日までとなります。

日程表はWebで確認!

TAC公認会計士講座
修了考査ホームページ
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/kaikei_crs_successful_syuryokosa/



修了考査対策講座にプラスα

「速修IFRS」講座

修了考査「会計実務」対策強化!
IFRSのエッセンスをコンパクトに凝縮!

対象者

- 修了考査対策講座受講生
- 公認会計士試験合格者
- 会計業務従事者
- IFRS実務に興味のある方

学習メディア

- ビデオブース講座
- Web通信講座

※視聴・配信開始:2020年2月以降順次(予定)
受講期限:2020年12月末日まで

講義テーマ

回数	講義テーマ(予定)
第1回	体系・原則主義・有形固定資産・無形資産・リース・減損会計等
第2回	企業結合会計・連結財務諸表・収益認識・法人所得税等
第3回	金融商品・公正価値・引当金・従業員給付・株式報酬等
第4回	開示関係(表示・非継続事業等)・その他論点・初度適用等

講師からのメッセージ

▶時価総額でみれば日本企業の半分はIFRSを採用する時代となり、会計プロフェッションとしてIFRSリテラシーは避けて通れないものとなりました。修了考査においても、公認会計士協会公表の「出題に関する基準・出題項目等」には明示されていないものの、毎年のようにIFRSに関する出題がなされています。本講座では、忙しくて時間がとれない方のために、できるだけ短時間でIFRSのエッセンスを習得することができるよう、IFRS導入実務経験を踏まえて分かりやすく解説いたします。



木村 直人 講師

受講料・申込方法

パック申込(P.10~11)がお得!

「速修IFRS」講座 <全4回>
コースNo...ビデオブース講座 209-800
[単科] Web通信講座 209-801
クラスNo...P11参照

通常受講料(単科)
¥35,000

修了考査対策講座受講生
パック割引受講料
¥25,000

◆申込方法: ①TAC各校受付窓口
②e受付(インターネット申込) Web通信講座のみ

<②e受付の場合>修了考査対策講座受講生割引でお申込みの際は、事前に割引申請が必要となります。
【事前割引申請】<https://www.cpa-tac.com/syuryokosa/index.html>

※上記受講料は、消費税10%が含まれます。 ※修了考査対策講座の各コースとのパック申込についてはP.10~11をご覧ください。

選べる学習メディア!

通学メディア

※修了考査対策講座の開講校舎は、P.11・裏表紙でご確認ください。

Web・音声DL標準装備

教室講座 (渋谷校のみ)

合格ノウハウを直接吸収!

教室講座のメリットは、直接講師から合格ノウハウを吸収できることにあります。さらに、Web・音声DLフォローも標準装備された極めて自由度の高い学習メディアです。

- 学習ペースが掴みやすい!
- 疑問点は直接講師に質問できる!

※テキスト等の教材につきましては、ご登録いただきました校舎にてお受け取りください(送付はいたしません)。

通信メディア

音声DL標準装備

Web通信講座

ライブ講義をストリーミング配信!

Web配信講義で学習を進めるとともに、スキマ時間などは音声DLフォローなども活用いただけます。配信開始日以降は、2020年12月31日まで何度でも視聴いただけるのも、Web通信講座の特長です。

- Webの学習機能を活かして効率的に学習!
- インターネット環境があれば、外出先でも学習可能!

Web通信(Webフォロー)・音声DLフォローの確認事項

Webまたは音声DLフォローの動作環境につきましては、お申込み前に実際にご受講される端末からTAC WEB SCHOOL (<https://portal.tac-school.co.jp/>)にアクセスしていただき、[TAC WEB SCHOOL 動作環境のご案内] ボタンから、動作環境チェックページへお進みください。

ビデオブース(個別)講座

ご自身のペースで学習を進められます!

各校舎(開講校舎 P.11・裏表紙参照)のビデオブースで講義を視聴するとともに、Web・音声DLフォローも標準装備されています。「決まった日程で通学できない!」という方にオススメです。

- 一定期間で集中的に学習することも可能!
- TACに通学することで学習意欲が高められる!

※テキスト等の教材につきましては、ご登録の校舎にてお受け取りください(送付はいたしません)。
※ご利用には、Webにて事前予約が必要となります。詳細はお申込み時にお渡しする「受講ガイド」をご覧ください。

通信+通学メディア

Web・音声DL標準装備

講義 通信メディア (Web通信) +
答練 通学メディア (教室 or ビデオブース)

講義は通信、答練は教室で受けられる!

講義はWeb配信講義で自宅や移動先で受講してインプット、答練は教室やビデオブースといった通学メディア(Webフォロー付き)で、普段と異なる環境で受けた! そんな方にオススメのミックスの学習メディアです。

- インプットは効率的に通信学習、アウトプットは教室などで予行練習!
- 答練時は通学することで、周囲から刺激を受けられる!

※答練は通学のため、答練教材につきましては、ご登録いただきました校舎にてお受け取りください(送付はいたしません)。

≫安心のフォロー制度！

過去問題集の提供

- ◆対象コース：総合本科生・セレクト本科生
- ◆対象メディア：全学習メディア



- ▶2017年度(2017年12月受験)・2018年度(2018年12月受験)の修了考査の過去問題集：2019年12月配付予定
- ▶2019年度(2019年12月受験)の修了考査の過去問題集：2020年9月配付予定

※通信メディアでご受講の方には、送付いたします。

Web・音声DLフォロー標準装備

- ◆対象コース：総合本科生・セレクト本科生・答練パック生 ◆対象メディア：Webフォロー 教室講座・ビデオブース講座／音声DLフォロー 全学習メディア

Webフォローや音声DLフォローを利用すれば、通勤時間などのスキマ時間や外出先でも学習することができます。復習や、講義欠席のフォローもこれでスムーズです。

- 1 復習時に活用
- 2 教室講義の欠席フォローとして活用
- 3 2020年12月まで視聴・ダウンロード可能



※音声DLフォローとは、教室講義の音声ファイル(AAC形式)や講義録(PDF)をインターネットからパソコンにダウンロードできるサービスです。

随時入学可能

- ◆対象コース：総合本科生・セレクト本科生・答練パック生
- ◆対象メディア：全学習メディア

開講日が過ぎていても、いつでもお申込みいただけます。業務繁忙期を過ぎてからでもお申込み・学習を開始いただけるので安心です。

校舎間自由視聴制度

- ◆対象コース：総合本科生・セレクト本科生・答練パック生
- ◆対象メディア：教室講座・ビデオブース講座

ビデオブース講座登録校舎以外でも、ビデオブース講座の開講校舎間で振り替えて受講ができます。

※登録校舎以外で視聴される場合、ご予約の席に限りがございますので、予めご了承ください。
※教室講座(渋谷校)をご受講の方は「ビデオブース振替フォロー」をご利用いただけます。

自習室利用

- ◆対象コース：総合本科生・セレクト本科生・答練パック生
- ◆対象メディア：全学習メディア

TACでは、講義の行われていない教室を自習室として開放していますので、「自宅では集中できない」という方は、TACの自習室をご利用ください。

※「速修IFRS」講座のみのご受講の場合はご利用いただけません。
※教室の使用状況により、ご利用いただけない場合もございます。予めご了承ください。

ビデオブース振替フォロー

- ◆対象コース：総合本科生・セレクト本科生・答練パック生
- ◆対象メディア：教室講座

渋谷校教室講座受講で、欠席された講義をTAC各校舎ビデオブース(修了考査対策講座開講校舎)にてフォローすることができます(要予約・500円/1回)。

eメール質問

- ◆対象コース：総合本科生・セレクト本科生・答練パック生
- ◆対象メディア：全学習メディア

疑問点の解消は、学習を進める上で非常に重要です。TACでは、[e-mail Question]で質問ができますので、安心して学習いただけます。

※[e-mail Question]ご利用にあたっては、事前登録が必要です。ご利用方法等詳細につきましては、お申込み時にお渡しする「受講ガイド」をご確認ください。

フォロー制度一覧

◎有料フォロー／●無料・標準装備

学習メディア	通学メディア 教室講座 ビデオブース講座	通信メディア Web通信講座
音声DLフォロー	●	●
Webフォロー	●	—
ビデオブース振替フォロー	◎ 教室講座のみ※1	—
校舎間自由視聴制度	●	—
eメール質問	●	●
採点指導	●	●
自習室利用	●	●
過去問進呈	●※2	●※2

※1 1回500円の有料となります。
※2 総合本科生、セレクト本科生が対象。答練パック生は対象外となります。



修了考査 合格祝賀会 でお会いしましょう

修了考査講師・担当者一同

※2021年6月開催の予定です。2021年3月にご案内をお届けします。

TPBが合格後もサポート！

就職・転職相談 承ります！

修了考査試験の前後に、今後のキャリアをお考えになりたい方を対象とした相談会を開催します。「一般企業で働いてみたい」「ワークライフバランス、ライフステージに合わせて就業環境の見直しをしたい」「コンサルティング業務に興味がある」「税務に挑戦したい」など、それぞれの状況に合わせた具体的な求人のご紹介やキャリアプランをご案内し、キャリアアップに向けてサポートいたします。

転職するか決めかねている方や、まずは情報収集をしたいという方も歓迎です。ご連絡お待ちしております！

登録においでいただくとQuoカード(2,000円分)を差し上げます。

- 開催日時 ……平日 10:00～20:00 (所要時間60分程度) 土曜 10:00～17:00
- 内 容 ……★公認会計士にとって最適なキャリアプラン
★公認会計士を求める企業の求人情報
★履歴書、職務経歴書の作成支援、面接対策 など

相談無料
※費用は一切かかりません

※ご希望に応じて、多種多様な求人をご紹介します。登録・相談および全てのサービスを無料、秘密厳守いたします。



面談予約方法

TAC プロフェッションバンク 東京オフィス
cpagent@tac-school.co.jp

件名に「会計士キャリア相談希望」
本文に面談希望日時、お名前を記載のうえ、
上記のアドレスまでご連絡ください。



WEBでの面談をご希望の方はこちら
<https://tacnavi.com/agent/web-mendan/>



TACプロフェッションバンク

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-103 東京パークタワー2F
TEL:03-3518-6775

実務経験豊富な講師陣！

講義内容・担当講師紹介

担当講師プロフィール：	講義方針ならびに受講生へのメッセージ：	講義内容：
-------------	---------------------	-------

会計実務



実務講義 担当
木村 直人 講師
公認会計士
監査法人アヴァンティア マネージング・パートナー
早稲田大学政治経済学部経済学科卒業

TAC公認会計士講座専任講師、新日本監査法人（現EY新日本有限責任監査法人）、太陽ASG監査法人（現太陽有限責任監査法人）を経て、2008年に監査法人アヴァンティアの設立に参画、代表社員に就任。現在、同法人において、マネージング・パートナーとして経営に携わるとともに、事業推進本部長として、上場企業監査、IPO監査、アドバイザー業務などの事業部門を統括している。

著書に「IFRS対応の理論武装～原則主義という「壁」の乗り越え方（中央経済社）」、「専門家を使いこなすためのM&Aの知識と実務の勘所（日本法令）」「これならわかる決算書キホン50（中央経済社）」ほか雑誌等への寄稿論文も多数。

計算テクニック講義・答練 担当



金杉 光弘 講師
公認会計士
ファイナンシャル・プランナー（CFP）
金杉公認会計士事務所 代表
慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程修了

大学院修了後、学習塾、大学受験予備校等の講師を務める。また、英語、フランス語の書籍、雑誌の翻訳を行う。公認会計士試験合格後よりTAC公認会計士講座財務会計論の講師として教壇に立つとともに、数多くの教材開発・問題作成に携わる。太陽有限責任監査法人にて監査業務を行う他、コンサルティング会社で経営支援業務等を経験する。上場企業の法定監査をはじめ、金融機関、IPO、IFRS移行支援、経営改善計画の策定、アドバイザー業務などに幅広く従事している。主な著書に「新トレーニングシリーズ財務会計論」、「短答式試験対策シリーズベーシック問題集」等（TAC出版、共著）がある。

税務実務



染谷 英雄 講師
公認会計士・税理士
つばさ税理士法人 代表社員

上場会社及び子会社、親会社、中堅規模の未上場企業を対象に、単体税務、組織再編成・連結納税、税務調査及び同対応コンサルティング、所得税・相続税の申告及び各種コンサルティング等に従事。

著書に「法人税法を初歩から学ぶ（中央経済社）」、「連結納税システムの構築と運用」、「海外事業を成功に導く経理・財務の教科書（共著：中央経済社）」、「ITコンサルタントのための会計知識（共著：ソフト・リサーチ・センター）」、「会社の「取引」から学ぶ簿記・企業会計・財務入門（レクスネクシス）」、「Q&A親子・関連会社の実務（共著：新日本法規出版）」などがある。

胸を張って一人前の公認会計士と言うには、自己完結の形で、正しい事実認識に基づくプロフェッショナルジャッジを下せなければなりません。その意味では、修了考査対策における会計監査六法の読み込みは、今後、一人前の公認会計士として実務の様々な場面において、的確な判断を下すための土台となります。すなわち、修了考査は一流の職業専門家に成長する上での通過点のひとつにすぎないのです。この点を意識しながら学習を進めることにより、試験としての修了考査をパスすると共に、一流の公認会計士となるための土台を築いてください。

実務講義では、会計監査六法の内容を中心に、新基準も含む会計基準や各種実務指針等の解説を行うことはもちろん、必ずしも基準等には記載されていない実務上の論点、専門家として判断を下す際の考え方などについても、監査実務での経験を踏まえて解説します。このような内容を通じて、一流の職業専門家として、自ら判断を下すために必要となる能力、すなわち、会計基準の趣旨と理論的背景に対する深い理解、現実社会における具体的な事象とリンクさせて思考できる能力を養うことに主眼を置いて講義を進めていきます。

会計実務講義では、会計基準等で規定されている会計処理及びその背景としての会計理論を確認することはもちろん、会計専門家として実務の現場において自己判断ができるために基準を応用することを学習しています。計算テクニック講義では、会計実務講義での文字面だけでない深い理解を用いて、試験での効率的な解答に必要な計算力を養うための講義を行います。具体的には演習問題を用いて時間内に正確に解くための考え方、下書用紙の書き方等を解説します。計算テクニックという名称がついていますが、会計実務講義での深い理解があってこそテクニックが有効活用できる点を強調しておきます。実務の第一線で必要とされる深い会計応用力とそれを試験で表現するための計算テクニック、この双方を高めることで飛躍的に会計に対する理解は深まり、皆さんの専門家としての実務にも役立つ内容となるはずです。

計算テクニック講義全5回では、試験において計算力が必要とされる論点を中心に幅広く扱います。基準の改正動向、試験動向を踏まえながら柔軟に変更していく予定ですが、基本として以下の内容を予定しています。

- ◆ イントロダクション
- ◆ 解法全般
- ◆ 連結財務諸表
- ◆ 包括利益
- ◆ 税効果会計
- ◆ 企業結合会計
- ◆ 連結CF計算書
- ◆ セグメント情報

企業を中心とした税務を基本とし、所得税の計算や相続税や租税条約の事例問題が出題された実績を踏まえて幅広く対処していきます。

- ◆ 法人税（全般）
- ◆ 消費税（全般）、所得税（全般）
- ◆ 連結納税・組織再編成税制・国際課税
- ◆ 相続税・財産評価・地方税
- ◆ 租税条約（源泉所得税の一部）

（注）
修了考査では、税制改正の論点も出題されるため、毎年の税制改正動向を踏まえて、補講等を適宜実施します。租税条約は主に答練で対応します。

講義内容・担当講師紹介

担当講師プロフィール：	講義方針ならびに受講生へのメッセージ：	講義内容：
-------------	---------------------	-------

監査実務



中里 拓哉 講師
公認会計士・税理士
中里会計事務所代表

仰星監査法人にて、法定監査業務、内部統制構築支援業務、株式公開支援業務等に従事。中里会計事務所設立後、監査関連業務に従事するとともに、会計指導業務、税務業務、法人セミナー、不正事例研究会主催の他、TAC公認会計士講座監査論及び修了考査対策講座監査実務を担当。長年にわたる監査実務経験と監査理論に裏付けられた講義内容には定評がある。

著書に「財務諸表監査の実務（第3版）」、「いまこそ知りたい公認会計士」「監査論セレクト30題」（いずれも中央経済社）、「中堅・中小規模の内部監査（白桃書房）」などがある。

監査実務では、公表されている監査基準や監査実務指針等ばかりでなく、監査現場での具体的な状況における判断を求める応用的な出題もなされ、その出題範囲はかなり広範囲に及びます。そのため、効果的かつ効率的に学習を進めることが重要です。公認会計士試験の際に培った基本的な知識を土台として、公表されている実務指針に基づいて知識を整理するとともに、応用的な出題にはその場で考える力も必要です。網羅性に配慮した教材を使用し、講義では重要項目に焦点を当てながら解説します。

- ① 監査基準の内容、改正
- ② クラリティ版監査基準委員会報告書等
- ③ 監査手続の基礎
- ④ 個別項目毎の監査上の留意事項
- ⑤ 監査報告書の記載事項、除外事項、追記情報
- ⑥ 連結財務諸表監査、グループ監査
- ⑦ 内部統制監査
- ⑧ 四半期レビュー等
- ⑨ 公認会計士法・職業倫理
- ⑩ 不正リスク対応基準

経営実務



企業分析・企業評価 担当
安 勝学 講師
公認会計士・税理士
安勝学公認会計士・税理士事務所 代表

大手監査法人にて、東証一部上場大手化学メーカーを中心に、製造業や不動産業などの監査業務に従事。

その後、安勝学公認会計士・税理士事務所を設立し、監査業務及び税務業務のみならず、内部統制構築支援、会計指導、金融コンサルティング業務などにも従事。

TACでは現在、修了考査対策講座経営実務（企業分析・企業評価を担当）の他、公認会計士講座管理会計論も担当している。

主な著書に「新トレーニングシリーズ 管理会計論」、「ベーシック問題集 管理会計」、「管理会計の基礎」などがある。

企業分析・企業評価で高得点を目指すには、まず計算練習が必要です。理論も出題されますが、その多くは計算と結びついており、この場合、数値が求められないと正答は導けません。また、理論はある程度書ければ部分点が取れるものの、計算問題は○か×かです。つまり、計算の方が合否に与えるインパクトが大きいのです。したがって、まずはしっかりと計算練習をして計算を得意としてください。講義・答練も当然この点を意識して実施します。

企業分析・企業評価については、近年、収益性、安全性の分析に関する計算・理論が頻出となっており、その他、生産性、資金、成長性などの分析や企業評価が入れ替わりで出題されるといった傾向にあります。講義・答練ではこれらの出題傾向を踏まえた上で、出題可能性の高い論点に絞って、有効かつ効率的な学習を進めていきます。したがって、講義・答練をしっかり学習していただければ、必要最小限の努力で合格に必要な十分な知識が身につけられます。安心して受講してください。

リスク管理・IT利用 担当



南 成人 講師
公認会計士・ITコーディネータ
仰星監査法人 理事長

大手監査法人を経て、仰星監査法人に所属し、監査及び株式公開、業務改善、管理会計システムの構築に加え、内部統制報告制度対応に関する支援業務を担当。日本公認会計士協会では監査基準委員会の副委員長として「監査の実務指針」を作成し、その定着を図るための「監査ツール」を開発。

主な著書としては、「財務諸表監査の実務（共著）」、「監査論 理論科目集中トレーニング」、「スタンダードテキスト 監査論（共著）」、「内部統制評価にみる「重要な欠陥」の判断実務」、「減損会計の会計実務・税務実務・監査実務（共著）」、「小売業のIT投資・活用成功事例集」「ITコーディネータ試験&研修 合格の秘訣（共著）」などがある。

経営に関する理論及び実務では、例年200点満点中100点分がITに係る内部統制（全般統制、業務処理統制）からの出題になっています。出題形式は事例問題であり、かなりの分量の資料があります。ただ、この資料を熟読しては時間が足りなくなります。実は多くの設問が知識問題であり、事例に関する資料を熟読しなくても設問を見て解答できる問題もあります。そのあたりの見極めを早く行えるか否かで合否の差につながってくるのです。講義では、ITに係る内部統制の知識はもちろんのこと、事例問題への対応力も身につけられるように過去問の分析を交えながら解説していきます。

企業はITを様々な業務に利用しており、取引の発生・認識から財務報告までITと係わりのないケースは稀です。まず、本試験で最低限必要となる「ITの基礎知識」を学習し、その上で最近の出題傾向を踏まえ、ITに係る「全般統制」と「業務処理統制」が財務報告の信頼性に果たす役割、その評価における実務上の留意点などを学習します。

なお、関連する規定として、IT委員会実務指針第6号「ITを利用した情報システムに関する重要な虚偽表示リスクの識別と評価及び評価したリスクに対応する監査人の手続について」とそのQ&Aが学習の中心になります。

各種割引制度

公認会計士試験 TAC本科生合格者割引

過去に「TAC公認会計士講座」をご受講いただき、公認会計士試験に合格されたTAC本科生の方は「修了考査対策講座」受講料が20%割引にてお申込みいただけます。

P.10
をご覧ください

◆ 申込方法：① TAC各校受付窓口 ② e受付（インターネット申込）

修了考査
対策講座
受講料

20%割引!

※他の割引制度、株主優待券との併用はできません。
※TAC公認会計士講座の「本科生」が対象となります。単科生や
全国公開模試、またはオプション講座のみの場合は該当しません。

申込
方法

TAC各校受付窓口にて
お申込みをご希望の場合

TAC各校受付窓口にて、TAC本科生合格者割引を利用して申込み旨をお申し出ください。

e受付（インター
ネット申込）での
お申込みをご希望の場合

事前に割引手続が必要となります。本科生履歴を確認の上、割引対象の方にはお申込み時に必要となる「割引コード」を発行いたします。お申込み時に「割引コード」を入力することで、20%割引となります。
※e受付でのお申込みはWeb通信講座のみとなります。

【事前割引申請】 <https://www.cpa-tac.com/syuryokosa/index.html>

団体申込割引

団体人数によって、「修了考査対策講座」受講料が最大20%割引にてお申込みいただけます。

P.11
をご覧ください

◆ 申込方法：① 郵送申込 ② FAX申込 ※申込手続のお問い合わせ：TAC法人事業部 03-5276-8905

修了考査
対策講座
受講料

20%割引!

15%割引!

10%割引!

「速修IFRS」講座 修了考査受講生割引

「速修IFRS」講座と修了考査対策講座がパックになったお申込みのほか（P.10～11）、修了考査対策講座をお申込み後に、別途「速修IFRS」講座のお申込みをご希望の場合も、通常受講料から¥10,000割引にてお申込みいただけます。

P.3
をご覧ください

◆ 申込方法：① TAC各校受付窓口 ② e受付（インターネット申込）

「速修IFRS」
講座
＜全4回＞

通常受講料

¥35,000

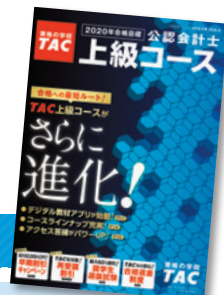
¥25,000

修了考査対策講座お申込みで
¥10,000
OFF!

公認会計士（旧2次）試験合格者の方へ 「監査論」「租税法」対策もご用意!

公認会計士（旧2次）試験合格者の方で、現行公認会計士試験の「監査論」「租税法」の受験が必要な場合、TAC公認会計士講座の上級コースカリキュラムのうち、受験が必要な科目のみを選択受講することができます。

◆ 申込方法：① TAC各校受付窓口 ② 郵送申込 ※当コースについてはこちらの専用メール窓口にお問い合わせください。



STEP1

ベースとなる「上級本科生」のコースを選択

必要な科目の全上級カリキュラム（講義・答練）を受講する場合

「論文専攻上級本科生」

必要な科目のOUTPUT部分（答練）のみを受講する場合

「上級論文答練パック本科生」

STEP2

学習メディアを選択

教室（ビデオブース）講座・教室（ビデオブース）+Web講座・Web通信講座・DVD通信講座より選択

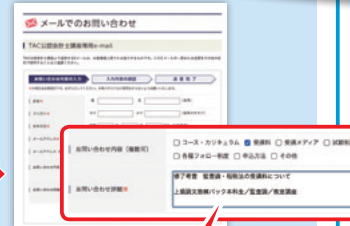
STEP3

受講料金額のお問い合わせ メール

受講料については、下記メールにてお問い合わせいただけますようお願いいたします。 ※受講料については、3営業日以内に返信させていただきます。



[https://www.cpa-tac.com/
contact_tac/index.html](https://www.cpa-tac.com/contact_tac/index.html)



●お問い合わせ内容 → 「受講料」に
●お問い合わせ詳細 → 「修了考査 監査論・租税法の受講料について」・ご希望のコース・科目・学習メディアをご入力の上、送信してください。

TAC 経理実務／税法実務講座のご案内

実務力を身につける!

必要な“スキル”と“知識”を短期間で
体系的に身につけられる!



「経理実務／税法実務」講座は、実務経験をお持ちでない方でも、経理処理の手続きや税務申告書の作成など、実務上必要となる基礎知識を実務の擬似体験を通して短期間で体系的に身につけていただける講座です。実務レベル・業務内容ごとに学習コースをご用意していますので、スキルアップにご活用ください。

経理実務／税法実務講座 ラインナップ

（実務レベル）

実務経験あり

実務経験なし



詳細は、「経理実務／税法実務講座
パンフレット」でご確認ください。

消費税法
課税判定

基礎から
学ぶ
社会保険
実務

基礎から
学ぶ労働
保険実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

基礎から
学ぶ給与計算
実務

はじめての
経理実務
書類作成

英文
会計入門

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

マイ
ナンバー
実務検定
（2級対策）

税法知識なし → 経理実務 → 病院経営 経営法務 → 税法知識あり → 税法実務

パンフレットは①校舎パンフレットラックのほか、②ホームページでの資料請求、③カスタマーセンターへお電話での請求も承っております。

TAC ホームページ

TAC

検索

<https://www.tac-school.co.jp/>

TAC カスタマーセンター

通話無料

0120-509-117

【受付時間】 月～金 9:30～19:00
土・日・祝 9:30～18:00



受講料一覧

講座コード：02

通常受講料

◆ 申込方法：①TAC各校受付窓口 ②e受付（インターネット申込） ③郵送申込 e受対応 のコースのみ④e受付でお申込みを承れます。

修了考査対策講座 ＋ 「速修IFRS」講座パック ※「速修IFRS」講座のみのお申込みはP.3参照		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （渋谷校のみ）	ビデオブース （個別DVD）講座	Web 通信講座 e受対応	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座 （渋谷校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース （個別DVD）講座
総合本科生	コースNo.	209-10A	209-10A	209-30A	209-13A	209-13A
	受講料	¥214,000	¥214,000	¥214,000	¥214,000	¥214,000
セレクト本科生	コースNo.	209-14A	209-14A	209-23A	209-16A	209-16A
	受講料	¥148,000	¥148,000	¥148,000	¥148,000	¥148,000
答練バック生	コースNo.	209-11A	209-11A	209-31A		
	受講料	¥84,000	¥84,000	¥84,000		

修了考査対策講座 のみ		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （渋谷校のみ）	ビデオブース （個別DVD）講座	Web 通信講座 e受対応	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座 （渋谷校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース （個別DVD）講座
総合本科生	コースNo.	209-101	209-101	209-301	209-131	209-131
	受講料	¥189,000	¥189,000	¥189,000	¥189,000	¥189,000
セレクト本科生	コースNo.	209-141	209-141	209-231	209-161	209-161
	受講料	¥123,000	¥123,000	¥123,000	¥123,000	¥123,000
答練バック生	コースNo.	209-111	209-111	209-311		
	受講料	¥59,000	¥59,000	¥59,000		

TAC 本科生合格者割引受講料 (P.8参照)

20%OFF!

◆ 申込方法：①TAC各校受付窓口 ②e受付 (インターネット申込)

②e受付でお申込みの場合の注意点

e受対応

のコースのみ対象

「TAC 本科生合格者割引」でのお申込みの場合は、事前に割引申請手続が必要となります。

【事前割引申請】<https://www.cpa-tac.com/syuryokosa/index.html>

修了考査対策講座 ＋ 「速修IFRS」講座 パック		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 (渋谷校のみ)	ビデオブース (個別DVD) 講座	Web 通信講座 e受対応	[講義] Web 通信講座 [答 練] 教室講座 (渋谷校のみ)	[講義] Web 通信講座 [答 練] ビデオブース (個別DVD) 講座
総合本科生	コースNo.	209-10E	209-10E	209-30E	209-13E	209-13E
	割引受講料	¥171,200	¥171,200	¥171,200	¥171,200	¥171,200
セレクト本科生	コースNo.	209-14E	209-14E	209-23E	209-16E	209-16E
	割引受講料	¥118,400	¥118,400	¥118,400	¥118,400	¥118,400
答練バック生	コースNo.	209-11E	209-11E	209-31E		
	割引受講料	¥67,200	¥67,200	¥67,200		

修了考査対策講座 のみ		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 (渋谷校のみ)	ビデオブース (個別DVD) 講座	Web 通信講座 e受対応	[講義] Web 通信講座 [答 練] 教室講座 (渋谷校のみ)	[講義] Web 通信講座 [答 練] ビデオブース (個別DVD) 講座
総合本科生	コースNo.	209-10S	209-10S	209-30S	209-13S	209-13S
	割引受講料	¥151,200	¥151,200	¥151,200	¥151,200	¥151,200
セレクト本科生	コースNo.	209-14S	209-14S	209-23S	209-16S	209-16S
	割引受講料	¥98,400	¥98,400	¥98,400	¥98,400	¥98,400
答練バック生	コースNo.	209-11S	209-11S	209-31S		
	割引受講料	¥47,200	¥47,200	¥47,200		

修了考査対策講座
お申込み時の注意事項

※修了考査対策講座をお申込みの場合には、入会金（¥10,000・消費税込）は免除となります。申込規約（P.12）・申込方法（裏表紙）をよく読みいただき、お手続きください。
※受講料は教材費・消費税（10%）が含まれます。
※通常受講料にてお申込み後に割引制度を利用することはできません。予めご了承ください。
※「TAC 本科生合格者割引（受講料）」「団体申込割引（受講料）」については、他の割引制度、株主優待券との併用はできません。
※修了考査対策講座には、公認会計士試験対策は含まれておりません。

団体申込割引受講料				20%OFF!		15%OFF!		10%OFF!	
◆ 申込方法：①郵送申込 ②FAX申込 ※申込手続のお問い合わせ：TAC 法人事業部 03-5276-8905									
修了考査対策講座 ＋ 「速修IFRS」講座 パック			通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア			
			教室講座 (渋谷校のみ)	ビデオブース (個別DVD)講座	Web 通信講座	【講義】 Web通信講座 【答練】 教室講座 (渋谷校のみ)	【講義】 Web通信講座 【答練】 ビデオブース (個別DVD)講座		
総合本科生	20%割引 (21名以上)	コースNo.	209-10D	209-10D	209-30D	209-13D	209-13D		
		割引受講料	¥171,200	¥171,200	¥171,200	¥171,200	¥171,200		
	15%割引 (11名～20名)	コースNo.	209-10C	209-10C	209-30C	209-13C	209-13C		
		割引受講料	¥181,900	¥181,900	¥181,900	¥181,900	¥181,900		
10%割引 (5名～10名)	コースNo.	209-10B	209-10B	209-30B	209-13B	209-13B			
	割引受講料	¥192,600	¥192,600	¥192,600	¥192,600	¥192,600			
セレクト本科生	20%割引 (21名以上)	コースNo.	209-14D	209-14D	209-23D	209-16D	209-16D		
		割引受講料	¥118,400	¥118,400	¥118,400	¥118,400	¥118,400		
	15%割引 (11名～20名)	コースNo.	209-14C	209-14C	209-23C	209-16C	209-16C		
		割引受講料	¥125,800	¥125,800	¥125,800	¥125,800	¥125,800		
	10%割引 (5名～10名)	コースNo.	209-14B	209-14B	209-23B	209-16B	209-16B		
		割引受講料	¥133,200	¥133,200	¥133,200	¥133,200	¥133,200		
答練バック生	20%割引 (21名以上)	コースNo.	209-11D	209-11D	209-31D				
		割引受講料	¥67,200	¥67,200	¥67,200				
	15%割引 (11名～20名)	コースNo.	209-11C	209-11C	209-31C				
		割引受講料	¥71,400	¥71,400	¥71,400				
	10%割引 (5名～10名)	コースNo.	209-11B	209-11B	209-31B				
		割引受講料	¥75,600	¥75,600	¥75,600				
修了考査対策講座 のみ			通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア			
			教室講座 (渋谷校のみ)	ビデオブース (個別DVD)講座	Web 通信講座	【講義】 Web通信講座 【答練】 教室講座 (渋谷校のみ)	【講義】 Web通信講座 【答練】 ビデオブース (個別DVD)講座		
総合本科生	20%割引 (21名以上)	コースNo.	209-104	209-104	209-304	209-134	209-134		
		割引受講料	¥151,200	¥151,200	¥151,200	¥151,200	¥151,200		
	15%割引 (11名～20名)	コースNo.	209-103	209-103	209-303	209-133	209-133		
		割引受講料	¥160,650	¥160,650	¥160,650	¥160,650	¥160,650		
10%割引 (5名～10名)	コースNo.	209-102	209-102	209-302	209-132	209-132			
	割引受講料	¥170,100	¥170,100	¥170,100	¥170,100	¥170,100			
セレクト本科生	20%割引 (21名以上)	コースNo.	209-144	209-144	209-234	209-164	209-164		
		割引受講料	¥98,400	¥98,400	¥98,400	¥98,400	¥98,400		
	15%割引 (11名～20名)	コースNo.	209-143	209-143	209-233	209-163	209-163		
		割引受講料	¥104,550	¥104,550	¥104,550	¥104,550	¥104,550		
	10%割引 (5名～10名)	コースNo.	209-142	209-142	209-232	209-162	209-162		
		割引受講料	¥110,700	¥110,700	¥110,700	¥110,700	¥110,700		
答練バック生	20%割引 (21名以上)	コースNo.	209-114	209-114	209-314				
		割引受講料	¥47,200	¥47,200	¥47,200				
	15%割引 (11名～20名)	コースNo.	209-113	209-113	209-313				
		割引受講料	¥50,150	¥50,150	¥50,150				
	10%割引 (5名～10名)	コースNo.	209-112	209-112	209-312				
		割引受講料	¥53,100	¥53,100	¥53,100				

修了考査対策講座 ・速修IFRS講座 クラスNo.	通学メディア・通信＋通学メディア									通信メディア
	教室講座（渋谷校のみ）									Web通信講座
	新宿校	池袋校	渋谷校	八重洲校	名古屋校	京都校	梅田校	なんば校	神戸校	W1
	—	—	L1	—	—	—	—	—	—	
	G0	30	L0	F0	50	60	70	B0	E0	

※「通信＋通学メディア」の通学部分（答練）につきましては、上記「通学メディア・通信＋通学メディア」のクラスNo.の選択が必要となります。 ※「速修IFRS」講座の教室講座はございません。

TAC申込規約

TACの講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくことになりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定めのないものについては、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット等の定めによるものとします。

- 1 【お申込みについて】
- (1) 受講料をお支払いいただく場合には、受付窓口での現金納入、デビットカード、クレジットカード、インターネット、銀行振込・郵便振替、大学生協等代理店、その他TAC指定の方法によりお取扱いたします。
- (2) 銀行振込・郵便振替等でのお申込みの場合、振込手数料はお客様のご負担となります。
- (3) 大学生協等代理店でお申込みの場合、「申込者控」を必ずお受取ください。取扱店舗によりお申込み方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございますので、詳しくは直接受付窓口にお問合せください。
- (4) 未成年者（20歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。
- 2 【お申込みの締切について】
- クラスによっては定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
- 3 【受講料等について】
- (1) 講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
- ア 講座開始日前の解約・返金について
- (ア) 講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
- (イ) 原則として、受領済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
- (ウ) 入会金は初期登録手数料（注2）のため、返金の対象とはなりません。
- (エ) お受取になった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
- イ 講座開始日以後の解約・返金について
- 講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、TAC所定の書類をもってお申し出ください。当該書類が受理された時点を基準として受講料の預かり金処理、受講コース・受講形態、解約または返金等の手続きを開始いたします。その際の返金は、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記の受講期間の最終日から一月前までといたします（講座の経過月数によっては返金できない場合がありますのであらかじめご了承ください）。
- ウ 上記イのお申し出により、解約・返金する場合の返金額は、受領済み受講料に受講期間（注3）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注4）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額を控除した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料としての未受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（10円未満の端数は四捨五入）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
- （算式）
- 受領済み受講料×（受講期間－経過月数）／受講期間＝未受講料相当額
- 未受講料相当額－未受講料相当額×20%（上限5万円）＝返金額
- エ 上記ア(ウ)に定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたします。
- オ 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合は返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は四捨五入）といたします。
- (2) 講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）についてのお取扱い
- ア 無料・割引講座をご利用されない場合には、前記(1)アと同様にお取扱いさせていただきます。
- イ 上記ア以外の場合には、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記(1)ウを準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
- (注1) 講座開始日
- 「通学メディア」
- 教室講座の場合は登録クラス開講日、ビデオブース講座の場合は第1回講義視聴開始日
- 「通信メディア」
- 通信講座の場合はTACからの初回発送日
- (注2) 初期登録手数料
- 会員証発行料1,000円、会員登録料4,000円、データベース維持料5,000円
- (注3) 受講期間
- 「通学メディア」
- ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間（月数）といたします。
- ②ビデオブース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
- 「通信メディア」
- ③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間（月数）といたします。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義配信開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
- 「通学・通信メディア共通」
- ④ただし、パンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
- ⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める期間は、途中入学の場合も同様といたします。
- (注4) 経過月数
- 「通学メディア」
- ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
- ②ビデオブース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
- 「通信メディア」
- ③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、解約の申立日の属する月までの月数といたします。
- 「通学・通信メディア共通」
- ④税理士講座の本科生・バック生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。
- ⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める月数は、途中入学の場合も同様といたします。
- (注5) 金額は全て消費税込みの金額といたします。
- (注6) 個別DVD講座は、ビデオブース講座の旧名称とし、個別DVD講座の受講期間、経過月数は、ビデオブース講座と同一のものとします。
- 4 【教育ローンについて】
- TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合、取扱金融機関の審査があります。審査

- の結果、ご希望に添いかねる場合もございます。これにより、お申込みを断念される場合は、その間の講義の出席およびテキスト等の使用につき、相当額をご負担していただきます。なお、TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合における解約については、TACへの解約お申し出とは別に、取扱金融機関にご自身でローン解約のお申し出を行っていただく必要があります。これによりローンキャンセル手数料相当分をご負担いただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 5 【開講・クラス閉鎖について】
- お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知しなかった場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン手数料等）は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。
- 6 【解約について】
- 万、当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
- 7 【講座運営について】
- (1) 地震・火災・停電等の災害が発生した場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。なお、当日出席する方のために、予定どおり講義を実施する場合があります。
- (2) 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
- (3) 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
- (4) 上記(1)から(3)に掲げる事情により、休講や講義日程の変更等が生じた場合またはお客様が講義を欠席された場合には、振替受講やDVD視聴、インターネット受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 8 【インターネット受講システムについて】
- (1) TACが提供する各種インターネット受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりインターネット受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、視聴停止を含む厳正な措置をとらせていただきます。
- (2) インターネット受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、停電、回線障害・接続障害等によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (3) インターネット受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。
- 9 【教材発送について】
- 通信講座における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）が各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口でのお受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客様ご指定の発送先ご住所とお客様本人のお名前をあて先として発送いたします。発送等の状況によっては受講料以外に発送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。
- 10 【会員証について】
- (1) 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表とどりに出席したものととして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。
- 11 【著作権について】
- (1) TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物）以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他知的財産権はTACまたは権利者に帰属しており、お客様ご自身が学習する目的以外に使用および複製することはできません。
- (2) TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。
- (3) 教室およびビデオルーム内において講義内容等を取録（録画・録音等）することはできません。
- (4) 上記(1)から(3)に違反した場合は、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、複製したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金に、使用者数（または複製した数量）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。
- 12 【教育訓練給付制度について】
- 制度の詳細および指定講座は、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」、TACホームページ「教育訓練給付制度のご案内」をご確認ください。教育訓練給付金の受給資格の有無につきましてはTACでは判断できず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 13 【本試験申込みについて】
- 講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要です。本試験願書申込段階における受験資格の有無および申込み期間、申込み方法等はTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 14 【免責】
- (1) TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
- (2) お客様による会員証の不携帯、講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
- (3) TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
- 15 【準拠法および合意管轄】
- (1) 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
- (2) お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
- 16 【規約の変更】
- (1) 当規約は予告なく変更することがあります。
- (2) 施行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。
- 17 【施行日】
- 平成31年2月1日施行
- TAC株式会社

個人情報のお取扱いについて

- 1 事業者の名称 TAC株式会社
- 2 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長
- 連絡先 cpo@tac-school.co.jp
- 3 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）
- お預かりした個人情報、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に関して利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。
- 4 第三者提供について
- お預かりした個人情報、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 5 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）
- TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービス

- を提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。
- 6 個人情報の取扱いの委託について
- お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
- 7 情報の開示等について
- 個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。下記の窓口までご相談ください。
- 個人情報に関するお問合せ窓口 E-mail:privacy@tac-school.co.jp
- 8 個人情報提供の任意性について
- TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報が提供いただけない場合等は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

2020年度合格目標

公認会計士 修了考査対策講座 通信メディア 郵送専用 申込書

●通学メディアをお申込みの方は、各校舎窓口で手続きをお願い致します。

TAC W セミナー

- 1 私は、私の受講する講座案内および当案内書（P.12）に記載のある「TAC申込規約」と「個人情報の取扱い」についてを承知の上、TAC（株）の講座を申込みます。

- 2 該当する項目にチェックの上、下記太枠内で記入ください。

- ☐ 今回のご受講が初めての方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。
- ☐ TACをご受講されたことのある方⇒ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
- ☐ Wセミナーをご受講されたことのある方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。

TAC会員番号				受付記入欄			
※TACのご受講が初めての方はご記入不要				（新会員番号）			
フリガナ				生年月日		3. 昭 年 月 日	
氏 名		姓 名		1. 男 2. 女		4. 平 年 月 日	
現住所		〒		都 道 府 県		連絡可能な電話番号	
★		〒		都 道 府 県		（ ）	
※建物名・号楼・室番号までご記入ください。							
職 業		★		最終在籍校★		学部	
		会社員・公務員・自営業・学生・主婦・無職・その他		大学・専門学校 高校・（ ）			
				（学生は在学校）			

- 3 通信メディアをお申込みの方は必ずご記入ください。※今回お申込み講座の受講期間内までの送付先となります。

教材送付先	☐ 上記現住所と同じ（送付先住所の記入は不要です）	☐ 別の住所へ希望（送付先住所を必ずご記入ください）
送付先住所	〒	都 道 府 県
※建物名・号楼・室番号までご記入ください。	送付先電話番号	（ ）

- 4 Web・音声DLが含まれるコースをお申込みの方は、下記動作を確認の上、チェックしてください。

※チェックがない場合、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	☐ Web通信・音声DL通信講座
TAC WEB SCHOOL無料体験にて、動作環境・視聴環境の確認、及び受講利用PCでの体験版講義の動作を確認しました。	

- 5 修了考査対策講座パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	コース名	クラスNo.	受講料
—	—		
—	—		
—	—		
—	—		

- 6 お支払方法に○をし、振込・振替の方は控えを裏面に貼付してください。

☐ 銀行振込	☐ 郵便振替	☐ 教育ローン
-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------

※申込書裏面に控えを貼付されませんと、ご入金の確認ができませんのでお申込手続が遅れる場合があります。

■銀行振込【口座名】TAC(株) 【振込先】みずほ銀行 神田支店 普通預金2142263

■郵便振替【口座番号】00140-4-74476 【名称】TAC株式会社

■教育ローンご利用の方は別途「教育ローン申込書」をご記入の上必ず同封ください。

※通常受講料にてお申込み後、割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

- 公認会計士 修了考査対策講座は入会金免除講座です。
- 会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター（0120-509-117）までお問い合わせください。
- 受講料・入会金には消費税が含まれています。
- 各種割引を適用される方は割引額をご記入ください。

※郵送でお申込みの方は、折り線の位置で折ってください。 TAC株式会社 19/10月（保管:7Y）